

お知らせ

開催日(2025 年 6 月 24 日(火曜日) 14:00-17:00 ハイブリッド開催) 国際連合工業開発機構(UNIDO/MTEC/Thailand)における PFAS 専門家との国際講演会(仮題: タイにおける PFAS 問題解決のための国際協力 - PFAS 対策技術コンソーシアムの役割) (UNEP/GEF Global Chemicals Monitoring Program (2025-2030)への参加、タイにおける PFAS 対策現地事業についてコンソーシアム会員との面談を予定します)

2025 年 7 月 17 日、打ち合わせ会議結果追記

オンライン聴講無料、事前登録必須

申し込み先: PFAS 対策技術コンソーシアム事務局 (pfas.info@campuscreate.com)

申し込み締め切り 2025 年 6 月 18 日(水曜日)

コンソーシアム会員資格の有る無しに関わらず、事前登録必須

一般向けの第一部会議はどなたでも聴講できますが、第二部は基本的にコンソーシアム会員のみの参加とします。

タイ現地での PFAS 環境修復技術検証試験の現地見学会についてはコンソーシアム会員を対象とします。

概要

National Metal and Materials Technology Center(MTEC)、National Science and Technology Development Agency(NSTDA)は、UNIDO および UNEP のプロジェクトにおいて、タイ国内におけるコーディネーターを務めています。この度 UNEP/GEF Global Chemicals Monitoring Program (2025-2030) においてタイにおける PFAS 全国調査を開始しました。分析法は産総研が開発し、国際標準分析法として実績のある ISO21675 (2019)が採用され、全国調査だけではなく、タイにおける PFAS 環境修復事業の立ち上げについても PFAS 対策技術コンソーシアムが日本側パートナーとして協力します。

現在、PFAS 対策技術コンソーシアムにおいて、タイ側研究者の受け入れ指導を行っており、ISO21675 だけではなく、東南アジア諸国としては初めて「産総研が 2006 年に開発した総 PFAS 分析技術」の国際技術移転も開始しました。これにより、PFAS 対策技術コンソーシアムと連携する中国・韓国・インドに加え、東南アジア諸国への国際標準分析技術(ISO21675/TOP/EOF 等)の普及が可能となります。特に、欧州に続き「総 PFAS 評価」を PFAS 対策の基本とすることで「アジア経済圏における ECHA 規制対策」の実現を目指します。

6月24日のハイブリッド会議では MTEC/NSTDA のプロジェクトリーダーからの事業説明、PFAS 対策技術コンソーシアムの役割と技術移転計画についての説明だけではなく、現在来日中のエーレブルー大学「トリプルシックス」や COPRC 専門家にも参加して頂き、今後 5 年間の達成目標などを議論します。

特に、タイ現地での PFAS 環境修復技術(飲料水・河川水・土壌)の検証試験に協力して頂ける事業者の募集も行い、個別面談の後に PFAS 対策技術コンソーシアムの会員を対象としてタイの事業拠点の現地見学会も今年度後半に予定します。

National Metal and Materials Technology Center(MTEC)

<https://www.mtec.or.th/en/>

National Science and Technology Development Agency(NSTDA)

<https://www.nstda.or.th/en/>

以下、プログラム予定

2025 年 6 月 24 日 (火曜日)

第一部 14:00-15:00

- ・ 一般向け事業説明及び講演

第二部 15:10-17:00

- ・ コンソーシアム会員よりの PFAS 環境修復技術提案(飲料水・河川水・土壌が対象、5 件程度を予定、プレゼン資料は英語で作成お願いしますが、事務局が通訳しますので発表は日本語で構いません)
- ・ タイ現地での PFAS 環境修復技術の検証試験の紹介、質疑応答

オンライン会議への事前登録(コンソーシアム会員資格の有る無しに関わらず、事前登録必須)、PFAS 環境修復技術提案等、コンソーシアム事務局までお問い合わせください。

申し込み締め切りは 2025 年 6 月 18 日(水曜日)とさせていただきます。

2025 年 7 月 17 日 打ち合わせ会議結果追記

本会議では、コンソーシアム会員より三件の技術提案を頂きました。タイ王国側も日本側のプレゼンにたいへん良い印象を受け、積極的にコンソーシアムとの連携を希望しております。

打ち合わせ会議の結果、本プロジェクトを統括するタイ政府科学諮問委員会の代表

メンバー20 名が、8 月 31 日から 9 月 6 日までに産総研に来日、コンソーシアム会員
他の PFAS/POPs 対策技術を見学する事が決定しました。
タイ政府科学諮問委員会との打ち合わせを希望される会員は事務局に早めにご連
絡ください。